

【正誤表】

『好きになる免疫学 第2版』

(2022年9月現在)

以下の箇所につきまして間違いがありました。訂正してお詫び申し上げます。

(お手元の書籍の刷数によって、既に訂正済みの場合がございます。刷数は奥付に記載しております)

(1刷～6刷)

頁	行	誤	正
94	図	<p>●免疫担当細胞たちの生い立ち</p>	<p>●免疫担当細胞たちの生い立ち</p> <p>▶ B細胞は骨髄で途中まで成熟し、T細胞は胸腺で完全に成熟する。</p>

(修正理由)

骨髄を出る段階のB細胞はまだ成熟しきっていないため、「B細胞は骨髄で途中まで成熟し、T細胞は胸腺で完全に成熟する」という説明文を追加し、図を修正しました。

131	図	<p>免疫劇場 乳脂肪のアポクリン分泌とIgAのトランスサイトーシス</p>	<p>免疫劇場 乳脂肪のアポクリン分泌とIgAのトランスサイトーシス</p>
-----	---	--	--

分泌成分を指す矢印の位置

(1～2刷)

頁	行	誤	正
87 92 161	9行目と図 8行目 下から7行目、2行目	C9複合体	膜侵襲複合体

(1刷)

頁	行	誤	正
162	下の表	IgG(もしくは) IgMクラスの抗体	IgG(もしくはIgM) クラスの抗体
169	図 左上の引出線の用語	Fcε受容体	I型Fcε受容体
189	2行目	日本語訳のほうが言語よりも	日本語訳のほうが原語よりも
255	8行目	リンパ球の機能の解明 (p.248)	リンパ球の機能の解明 (p.241)
	9行目	遺伝子再編成の発見 (p.75)	遺伝子再編成の発見 (p.73)
	最終行	す (p.68)。	す (p.70)。